

指導教官だより 2022 多目的実習 No.21

1日4食! 68名の食事を賄う! 司厨部



「食事の用意が出来ました」船内生活で誰もが楽しみにしている食事の船内放送で、**実習生**・乗組員・指導教官が各食堂に集まって来る。一度に食事をする人数は**合計68名**。司厨部**3名の乗組員**と**実習生6名**で、この大人数の食事を**賄っている**。作業中は**1日4回**の食事を作り、考え抜かれた**栄養バランス**で空腹を満たし、溜まった**疲れ**と**ストレス**を吹き飛ばしてくれる。荒れた日本海の驚くほど**揺れる調理室**でも3名の乗組員は怯むことなく**包丁**を握る手を休めることはない。そんな彼等は常に口を揃えて言う。「私達の作った料理で皆が**喜び****幸せ**になる。そんな料理を今後も**愛情**とともに**提供し続けたい**」と。



コック長(左)



食後の消毒



そうめん(夜食)



今日は唐揚げです!



食当、楽しいよ!



広い調理室



6月24日、時化によりイカ釣り操業実習を断念した神海丸。日が変わり25日には海は穏やかになってきた。船長は操業海域を大幅に変更。舞鶴北側海域から大きく針路を西に向け、隠岐の島の南東約50kmの海域に到着した。群れたマグロの姿は見えない！ 実習生もこの2日間で体力を取り戻している！
「よ〜っ！ 今夜はイカが釣れるぞ〜！！」

